

(表)

## 様式第4のり(第4条、第5条関係)

事業の内容について具体的に記入  
(注) 自家用、営業用は明確にすること

## 油取扱所構造設備明細書

事業の概要	自動車用燃料の給油販売等及びこれに伴うサービス業務を行う									
敷地面積	1390.15		m <sup>2</sup>							
給油空地	間口	27.35	m	奥行	23	m				
注油空地	有(容器詰替・移動貯蔵タンクに注入)・無									
空地の舗装	コンクリート・その他( )									
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数	1 階			建築面積	141.53	m <sup>2</sup>	水平投影面積	407.56	m <sup>2</sup>
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口			
	コンクリート	コンクリート	コンクリート	鉄骨	鉄板					
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり			
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
上階の有無 (給油取扱所以外)	有(用途 )・無									
	(有の場合、屋根又はひさしの有無 有( m)・無)									
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分(係員のみが出入するものを除く。)の床面積(2階以を含む。)					
	第1号	17.45	m <sup>2</sup>							
	第1号の2	81.5	m <sup>2</sup>		51.9	m <sup>2</sup>				
	第2号			m <sup>2</sup>						
	第3号	47	m <sup>2</sup>		45.3	m <sup>2</sup>				
	第4号			m <sup>2</sup>						
	第5号			m <sup>2</sup>						
	計	145.95	m <sup>2</sup>		97.2	m <sup>2</sup>				
周囲の塀又は壁	構造等	コンクリート			高さ	2	m			
	はめごろし戸の有無 有 網入りガラス・その他( )・無									

(裏)

固定給油設備等	項目	型式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	設備				
	固定給油設備	〇〇式〇〇型	3基	8 m	16.8 m
	固定注油設備	〇〇式〇〇型	1基	27.3 m	1.5 m
附随設備の概要		コンプレッサー 1基、洗車機 1基、クリーナー 1基、洗車機 1基、POS 1基、			
電気設備					
消火設備		粉末消火器 3.5kg 20本 泡消火器 10ℓ 15本			
警報設備		加入電話			
避難設備					
事務所等その他火気使用設備		湯沸かし器 暖房用ストーブ(冬季)			
滞留防止装置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他( )			
流出防止装置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他( )			
タンク設備		専用タンク	30KL 5缶	可燃性蒸気回収設備	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工事請負者		〇〇株式会社 電話 〇〇-〇〇〇〇			
住所氏名		〇〇市〇〇町〇〇番地 消防太郎			

- 備考
- 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
  - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
  - 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。